



  
DELHI

  
BEIJING

  
TOKYO

  
SHANGHAI

  
GUANGZHOU

  
BANGKOK

  
HO CHI MINH

  
SINGAPORE

# What's on today?



# What's on today?

-Monthly News Letter-

- July 2011 No.22-

## タイ最大級！制作会社が自社展示会を国際展示場規模で開催

### ★Workpoint Festival★

2011年7月8-10日 11:00-22:00 INPACT Charenger2 にて

タイでのエンターテインメント・メディア製作会社大手ワークポイントが業界関係者、一般消費者に向けた自社展示会を国際展示場規模でついに開催された。東南アジアの各制作会社に自社の製作ストーリーや番組の版權などをセールの場とされまた一般消費者には自社制作のエンターテインメントショーコーナーや臨時のTV番組参加などといったエキサイティングでライブなショー展示会となりました。期間中は、約30,000人の来場で賑わったようです。また、オーナーのパンヤー氏は現在タイのTV番組のレギュラー司会と番組制作を15本も手がけており多忙を極めている中で会場内でのダイレクトコミュニケーションも欠かさないサービスぶりでした。



### Commart Thailand X-Gen 2011

21-24 July 2011 シリキット・コンヴェンションセンターにて



IT関連プロダクツの展示会もタイ・バンコクでは非常に多く上げられます。しかも展示即売会！日本のような総合電化センターのようなものがないからか？海外企業の生産拠点としては、十分にローカライズされているはずが、マーケットにとっては、いつも新鮮！携帯電話を始め新しい物好きのタイ人のニーズであろう。



番外編

### 衝撃的で大きな問題となった 2011年7月タイ王国下院総選挙 ポスターの一部

なんと獣のような議員には投票するな！というメッセージ議会は動物禁止！選挙へはいかないよう！こんなポスターが街中にあふれました。もちろん取り外し騒ぎから社会問題となった事件でした。しかしこんな表現！社会に出てしまうんですね。





臨時增刊号

リゾートホテル、コンドミニアムなどと一緒に  
ニューライフスタイルエリア



セントラル  
プラザ

オープン予定	直結駅など	ショッピングモール名
10月	BTSアソーク	ターミナル21
11月	MTRラマ9世	セントラルプラザ
2012年3月	BTSエカマイ	ゲート・ウェイ・エカマイ
2012年3月	BTSプルンチット	パークヴェチャーズ
2013年	BTSブルーインジット	セントラル・エンバシー
2014年	BTSプロンボン	エンポリアム II
2014年	BTSシロロー	オリガミ

8月12日、BTSはオンヌット駅からさらに5駅延伸される。これを機に、新駅の周辺はどんどん人口が増え、消費はますます活発化するとみられる。



核テナントは、「ホテルオークラ」

## エカマイにアキバJP&グルメタウン？



あのタン氏の日本村構想も間もなく！

# What's on today?

-Monthly News Letter-

- July 2011 No.22-

## インドで自動車ラッシュ！



トヨタ自動車のインド向け小型車「エティオスリーバ」

今、インドの自動車市場が熱い。海外自動車が相次いでインド国内での事業展開を進めている。

6月下旬、トヨタはインド市場で展開していた『エティオス』のハッチバックタイプである『エティオス・リーバ』の販売を開始した。このタイプの車種は、大勢で乗り込み、多くの荷物を積むというインド人の需要に応えた形である。

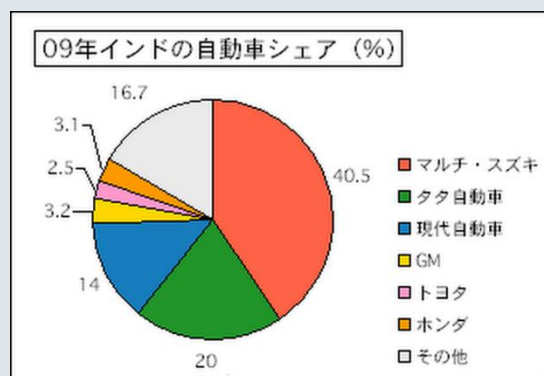
7月中旬、ホンダ・モーターサイクル・アンド・スクーターズ・インディア（HMSI）は、本年度の目標販売台数を210万台と掲げた。また同社は今月15日に『CBR250R』14万7千ルピー、『C-ABS』17万3千ルピーの2車種を発表した。

また、ドイツメーカーのメルセデス・ベンツも2011年中にインドのリース市場に参入することを発表した。

インドでの自動車成功例としては、インド政府と日本の自動車メーカーであるスズキの合併会社「マルチ・スズキ」が挙げられる。現在、同社のインド国内シェアは5割に至ろうとしている。しかしそれを阻むのは、シェア2位の国内メーカー「タタ自動車」と、3位の韓国メーカー「現代（ヒュンダイ）自動車」である。

図は週刊東洋経済のデータを引用したグラフである。

このデータが本当なのか、試しに弊社オフィスの前に駐車された自動車を調べてみた。スズキ車が7台、ヒュンダイ車が4台、ホンダ車が3台、タタ車が2台、トヨタ車が2台、その他のメーカーが2台であった。ホワイトカラー層には、海外メーカーの自動車が売られているようである。町を歩いてみてもトラックやバス等の大型車両ではタタが目立つが、乗用車ではスズキやヒュンダイが圧倒的に多い。



## ■道路事情

とはいえインドの交通マナーは悪い。行く先に入る隙間あれば、車もバイクも我先にとクラクションを鳴らして割り込む。待ったり譲ったりという概念は無い。歩道でもバイクやオート・リキシャがオラオラと進入してくる。彼らにとって歩道を抜け道なのだ。狭い道に路上駐車もするし、それでいてその間を自動車が通ろうとする。自動車同士が軽く衝突したり、擦れ合ったりするのは日常茶飯事。せっかくの新車も傷だらけだ。



インドはインフラ整備の面で多くの問題を抱えているが、それは道路についても同じだ。道路には陥没や穴が目立ち、マンホールが決壊して下水が湧き出している所もある。道路整備の遅れと運転マナーの悪さが相まって、インドでの自動車市場は伸び悩んでいるとされている。

## ■エコカー対策

日本ではトヨタの『プリウス』をはじめとして、多くのエコカーやハイブリッドカーが走っている。インドは自動車市場が加熱しながらも、まだまだエコカー技術は遅れをとっているようだ。

市街地では排気ガスによる汚染が問題となっている。バイクに乗る人は布で口を覆い、フルフェイスヘルメットを被って排気の吸引を防ぐ。自動車も多くは窓を閉める。

そもそもインドにはエコという観念を持つ人が少ないように思える。路上へのポイ捨ては当たり前のように行われる。また、平均所得が乗用車を買えるほどに豊かではないので、さらに高額なエコカーへの需要も現在は少ないと考えられる。

## ■燃油相場の高騰

インドのガソリン価格も決して安くはない。街には比較的燃費の良い軽自動車やディーゼル車が多く走るが、燃油相場はのきなみ上昇気味にある。デリーではガソリンはリッターあたり63.37ルピー（約127円）、軽油は41.29ルピー（約82円）である。日本の金銭感覚で言えば安いほうだが、デリーではミネラルウォーター1Lが15ルピー（約30円）、コーラ500mlが20ルピー（約40円）なので、いかに国民にとって燃油が高価であるかがうかがえる。



ニューデリーの道路

## ■インド自動車市場の未来

めざましく発展するインド。いずれ平均所得が上がれば、多くの人が自動車を所有することになるだろう。インドの人口分布はピラミッド型であり、今後多くの若者が自動車を購入することになるだろう。海外自動車メーカーが相次いでインド市場に参入するのは、そうした未来を見込んだことだ。

だからこそ今、交通整備の改善が求められている。いずれ自動車の所有台数が増加すれば、インド各地の市街地は慢性的な交通渋滞に陥ることだろう。そしてマナーの悪さによる交通事故や騒音問題も比例して増えていくに違いない。

今後インドで平均所得が上昇し、公衆衛生が改善されるならば、エコカー市場の拡大もそう遠い未来ではないだろう。  
今後もインドのカービジネスから目がはなせない！

## TOKYO



T-LIVE Co.,Ltd  
Phone +81-3-3537-0234 Fax +81-3-3537-0236



SP-RING Co.,Ltd  
Phone +81-3-5543-2215 Fax +81-3-5543-2216

## DELHI

DELHI Saptam Film Productions India  
(Saptam International)  
Phone +91-11-32532503 FAX: +91-11-28741116

## BEIJING



SP-LIVE International BEIJING Co.,Ltd  
Phone +86-10-6409-7531 Fax +86-10-6409-7503

## SHANGHAI

SP-LIVE International SHANGHAI Co.,Ltd  
Phone +86-21-6472-5140 Fax +86-21-6472-5170

## GUANGZHOU

SP-LIVE International GUANGZHOU Co.,Ltd

## BANGKOK



T-LIVE BANGKOK Co.,Ltd  
Phone +66-(0)2-716-8501 Fax +66-(0)2-716-8502

## HO CHI MINH



AAB INC.  
Phone +84 838 181 391 FAX +84 838 181 392

## SINGAPORE



CONCEPT 360° PET LTD  
Phone +65-6887-5595 Fax +65-6887-5991